

教育委員会会議の議事録（平成29年5月臨時会）

◆ 日 時 平成29年5月1日（月曜日）午後6時30分

◆ 場 所 上杉分庁舎 教育局第1会議室

◆ 出席委員 教育長 大越 裕光
教育長職務代理者 吉田 利弘
委員 今野 克二
委員 齋藤 道子
委員 加藤 道代
委員 花輪 公雄
委員 中村 尚子

◆ 会議の概要

1 開 会 午後6時30分

2 議事録署名委員の指名 加 藤 委 員

3 報 告 事 項

（1）市立中学校生徒の自死事案の発生について

（学校教育部長 報告）

教 育 長 先週、4月26日水曜日に、市立中学校の2年生の男子生徒が自死を図り、亡くなられた。尊い命が失われたことに、誠に心が痛む。心より、亡くなられた生徒のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様にお悔やみを申し上げます。この事実を真摯に受け止め、協議に入る前に、亡くなられた生徒に黙とうをささげたい。

（黙とう）

学校教育部長より資料にもとづき説明

学校教育部長 当該校では28日に、放送により全校集会を行い、生徒たちに事実を伝えている。本日（5月1日）夜に学校で保護者説明会を開催し、保護者の皆様に説明を行うこととしている。

中 村 委 員 言葉に詰まるという思いでいっぱいだ。大切な命が一つなくなってしまったということは事実であり、どうしてそのようなことがあったのかということ、これから一つ一つ丁寧に見て、生徒の思いをくんでいけたらと思う。また、ほかの生徒やご遺族の心情も察しながら、これから先、子どもたちが健全に過ごしていけるような形が取れば一番良いのではないかと思う。

齋 藤 委 員 本当に心が痛く、言葉にならない。心の教育を市民一人一人が再確認しなくてはならないという時を迎えているという気がしている。心から亡くなられた生徒さんのご冥福をお祈りしたいと思う。

花 輪 委 員 衝撃を受けている。この事態を重く受け止め、しっかり検証することが重要だ。

さまざまな観点から予断を持たずに徹底的に調べていくことが非常に大切だと思う。一方で、私たち以上に当該中学校の生徒や先生方は大きな衝撃を受けていると思う。そこへのケアをしっかりとやっていかなければならない。

今野委員 本当にあってはならないことが起きた。いじめアンケートは中学1年生の時に一度あったとのことだが、小学校の時の記録が残っていれば、その辺も調べていただければと思う。

教育長 調査が始まっているところだが、今のご指摘の点はどうか。
学校教育部長 いじめアンケートについては、全市一斉のアンケート以外にも学校独自で複数回行っている。それらはもちろん、小学校におけるアンケートや小学校での生活ぶりも併せて調査を進めていければと考えている。

加藤委員 詳細については、さまざまにご報告いただきながら、その中で少しずつ考えていきたいと思っている。それとは別に、他の生徒やほかの学校で、一度解決したと思われる訴えについて、もう一度見直していただきたい。今、この瞬間にも苦しんでいる子どもがいるかもしれないという気持ちで対応していただきたい。

吉田委員 このことを深く、重く受け止めなければならない。いじめ対策について、私たちは本当に子どもたちのことを考え、いろいろな形で現場に届けようとしたが、結果として、それは子どもたちのところまでは届いていない面もあったということだ。今後の検証のあり方として、さまざまな取り組みを子どもの立場からもう一度見直していくということを考えていく必要がある。

教育長 あす(5月2日)午前11時から臨時校長会を開くこととしている。この事実のほか、各校長に伝えるべき内容を整理しているところである。加藤委員からご意見いただいた、解決したと思われる事案をあらためて見直していくということも含めて、話をする必要がある。今回の事案の調査を進めていくことが最優先ではあるが、ほかの学校でも十分起こり得ることであり、そのことをすべての学校に受け止めてもらいたい。

土曜日(29日)の午前中に葬儀に参列させていただいたが、多くのお子さんが参列して泣いていた。前日の通夜にも数十人のお子さんが参列したと聞いている。ほかのお子さんに対しても与える影響も大きいと思う。学校全体でケアしていく必要があり、また、我々はさらにそれをサポートしていきたい。

本日は臨時教育委員会ということでお集まりいただいた。情報をもう少し整理して、今後の動きについても、その都度連絡するとともに、定例教育委員会でも随時ご報告してまいりたいと思う。

4 閉 会